

経済倶楽部便り

◆東京◆ 12月の恒例イベントは忘年パーティーです。前日とは打って変って寒い日になり、

参加者はやや減りましたが、それでも講師、理事、会員の方々が一堂に会して盛り上がりを見せることが出来ました。講師のミニスピーチは政治問題で塩田潮氏。続いて作家の原田伊織氏に幕末・開国に関わる歴史展望をお話し頂きました。経済については当日の講演会が三菱UFJモルガン・スタンレー証券の嶋中雄二氏だったこともあり省略させて頂きました。途中の音楽タイムは今回も日本フィルの団員（今回はクラリネット奏者）による演奏を堪能しました。

最後は福引大会で中締めとさせて頂きました。

2月の講師は野口悠紀雄・一橋大学名誉教授、作家の原田伊織氏、毎日新聞特別報道部記者の大場弘行氏、片山善博・早稲田大学政経学部教授の方々です。

◆中部◆ 12月の今年最後の講師は市川眞一・ピクテ投信投資顧問シニア・フェローでした。米中摩擦問題に触れた際、「貿易問題は技術覇権の争いになり、最後は通貨戦争になる」と話されました。その契機は中国が人民元の国際化を狙っているため、その裏付けか、今中国は猛烈に金を買いだしていると話されました。

2月の講師は渡部恒雄・笹川平和財団上席研究員、現代中国問題研究家の津上俊哉氏を予定しています。
(日暮良一)